

平成29年11月13日

## 「アーティスト・イン・レジデンス<sup>エア</sup>(AIR)活動報告会(第1回)」(評価委員会)の開催について

文化庁では、アーティスト・イン・レジデンス(AIR)事業※を支援しています。  
今回初めて、昨年度の事業実施団体が一堂に会し、事業成果の発表や意見交換を行う活動報告会を開催します。

本報告会は、優良事例の紹介やAIR実施団体間でのネットワーク強化を図る場ともなりますので、一般に公開する形で行います。

※国内外の芸術家等が一定期間滞在し、様々な交流を通して作品制作やリサーチを行う機会を提供するもの。

1. 日 時 平成29年12月8日(金) 10時00分～12時00分
2. 場 所 文部科学省3F1特別会議室(文部科学省東館3階)  
東京都千代田区霞が関3-2-2
3. 議 題 (1) 事業実施団体からの報告  
①特定非営利活動法人S-AIR(北海道札幌市)  
②有限会社遊工房(東京都杉並区)  
③その他の団体  
(2) 意見交換  
(3) 評価委員からのコメント  
(4) 来年度申請について

### <担当>文化庁長官官房国際課

課 長 奈良 哲(内線2845)  
国際文化交流室長 秋山 麻里(内線3153)  
国際文化交流室室長補佐 木南 秀隆(内線3166)  
企画係 半場 由佳(内線4783)  
電話: 03-5253-4111(代表)

**【会議の公開及び傍聴について】**

- ・原則として、一般に公開する形で開催します。
- ・会議の傍聴を希望される方は、12月6日（水）18:00までに、電子メール（[bunkok@mext.go.jp](mailto:bunkok@mext.go.jp)）により、件名に「AIR 活動報告会の傍聴希望」と明記し、氏名（フリガナ）、所属機関、連絡先（電話番号）を御記入の上、お申し込みください。なお、席に限りがあるため、傍聴を希望される方が多数の場合には原則として先着順とさせていただきますので御了承ください。
- ・報道関係傍聴者は、原則として1社につき1名（撮影後に退出する場合を除く）とし、入場の際には、社名入り腕章を携帯してください。
- ・傍聴の可否については、12月7日（木）12:00までに電子メール等にて御連絡させていただきます。傍聴登録された方は、入講の際、必ず傍聴登録の返信メールと御本人確認ができる身分証明書を持参し、入館手続きにおいて係員に提示してください。

**（留意事項）**

- ・会議中の撮影、録画、録音は会議の進行に支障のないようお願いします。
- ・その他、事務局職員の指示に従うようあらかじめ御了承ください。

平成28年度「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」実施団体一覧

No.	団体名	所在地	プログラム名
1	特定非営利活動法人S-AIR	北海道札幌市	S-AIR Exchange Programme 2016
2	公立大学法人青森公立大学	青森県青森市	アーティスト・イン・レジデンスプログラム2016「Re-Construction 表現の再構築」
3	なつかしい未来創造株式会社	岩手県陸前高田市	なつかしい未来創造事業アーティスト・イン・レジデンスプログラム(陸前高田AIR)2016
4	アーカスプロジェクト実行委員会	茨城県水戸市	ARCUS Project 2016 IBARAKI(アーカスプロジェクト2016 いばらき)
5	一般社団法人産業人文学研究所	東京都千代田区	CfSHE/国際木版画ラボ アーティスト・イン・レジデンス事業 水性木版画制作プログラム
6	一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN	東京都千代田区	アーティスト・イン・レジデンス ポータルサイト「Move Arts Japan」をハブとしたレジデンス交流促進プログラム
7	公益財団法人セゾン文化財団	東京都中央区	セゾン・アーティスト・イン・レジデンス
8	特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ	東京都渋谷区	新たな「知」と「経験」「学び合い」をつなぐアーティスト・イン・レジデンス・プログラム～東京から世界へ、世界から東京へ～
9	有限会社 遊工房	東京都杉並区	遊工房アーティスト・イン・レジデンス・プログラム
10	認定特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター	神奈川県横浜市	「黄金町バザール 2016」国際アーティスト・イン・レジデンスプログラム
11	公益財団法人滋賀県陶芸の森	滋賀県甲賀市	滋賀県立陶芸の森アーティスト・イン・レジデンス国際文化交流促進事業2016
12	社会福祉法人グロー	滋賀県近江八幡市	アーティスト・イン・レジデンスによる障害者の芸術文化国際交流事業
13	公益財団法人京都市芸術文化協会	京都府京都市	京都芸術センター アーティスト・イン・レジデンス プログラム 2016-2017
14	特定非営利活動法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	京都府京都市	JCDN国際ダンス・イン・レジデンス・エクスチェンジ・プロジェクト VOL.6“2016日本／香港アーティスト・イン・レジデンス共同制作プログラム IN 沖縄／札幌 ”
15	特定非営利活動法人ダンスボックス	兵庫県神戸市	DANCE BOX Resident Program 2016
16	公益財団法人山口きらめき財団 秋吉台国際芸術村	山口県美祢市	秋吉台国際芸術村アーティスト・イン・レジデンス事業
17	一般財団法人阿波和紙伝統産業会館	徳島県吉野川市	A.A.I.R.P.(Awagami Artist In Residence Program)
18	特定非営利活動法人BEPPU PROJECT	大分県別府市	国際ネットワークを活用した恒常的なレジデンス拠点創出事業

# アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた 国際文化交流促進事業

(28年度予算額 110百万円)  
29年度予算額 110百万円

## 目的

国内外の芸術家等が一定期間滞在し、様々な交流を通して創作活動や将来の創造活動等に有益となるプログラムを提供するアーティスト・イン・レジデンス（AIR）事業を支援することにより、AIR実施団体の国際的な協力関係が活発になり、国内外の芸術家等との双方向の国際文化交流が継続的に行われる状況を創出する。

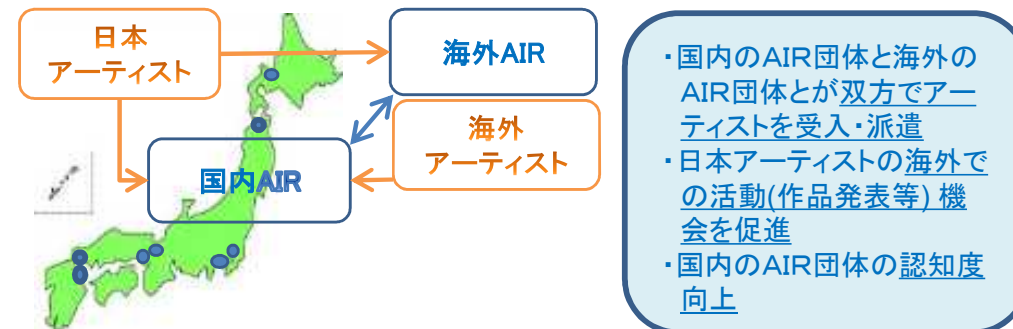
## 現状

海外のAIR団体等との交流が萌芽



## 次の段階

海外のAIR団体等との日常的かつ、継続的な交流が実現



## 事業内容

### 国内のアーティスト・イン・レジデンス団体に対する活動支援

国内外のアーティスト等が一定期間滞在して行う創作活動(制作, リサーチ, 意見交換など)のサポート及び創造活動につながるアウトリーチ活動(作品発表, セミナー, ワークショップ等の交流事業, 大学等の他機関と連携して行う交流事業)を実施する国内AIR団体を支援。

#### ○双方向交流発展支援

海外のAIR実施団体との協力関係を強め、パートナーシップ協定等により行う双方向交流プログラム(アーティスト等の受入・派遣)を支援。

#### ○双方向交流促進・牽引支援

海外のアーティスト等を積極的に受け入れており、今後の双方向交流が見込まれるプログラム, 国内のAIR団体と連携して行うプログラムを支援。

- 我が国のアーティスト・イン・レジデンスが、国境を越えたアーティスト等の交流の場として機能
- 我が国のアーティスト等の海外における創作活動等の機会が拡大

